

# 地球温暖化対策実施状況報告書

2019年 7月 29日

（報告先）  
横浜市長

住所 東京都墨田区両国2-10-14両国シティコア3F  
氏名 株式会社ルネサンス  
代表取締役社長執行役員 吉田正昭

（法人の場合は、名称及び代表者の氏名）

横浜市生活環境の保全等に関する条例（以下「条例」という。）第144条第2項の規定により、次のとおり報告します。

## 1 地球温暖化対策事業者等の概要

事業者の氏名又は名称 （代表者の氏名）	株式会社ルネサンス 代表取締役社長執行役員 吉田正昭				
事業者の主たる 事業所の所在地	〒130-0026 東京都墨田区両国2-10-14両国シティコア3F				
主たる事業の業種	大分類	N 生活関連サービス業、娯楽業			
	中分類	80 娯楽業			
該当する 事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例施行規則（以下「規則」という。）第89条第1項第1号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	規則第89条第1項第2号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	規則第89条第1項第3号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	地球温暖化対策事業者以外の事業者（任意提出事業者）			
	原油換算エネルギー使用量	1,564	kl	自動車の台数	台

## 2 計画期間及び実施年度

計画期間	2016	年度～	2018	年度	実施年度	2018	年度
------	------	-----	------	----	------	------	----

## 3 温室効果ガスの排出の抑制等を図るための基本方針

<p>[基本方針] エネルギーの合理化を推進することにより省エネルギーを目指します。</p> <p>[主要なエネルギー使用設備の更新等の検討] ①更新の対象となる主要なエネルギー使用設備 テニスコート及びプールの証明のLED化</p> <p>②上記①の設備を選択した理由 LED化：水銀灯の製造終了が国の方針により明らかなため</p> <p>③設備更新スケジュール LED化：水銀灯のLED化を加速させているが、2020年に完了予定である。</p>
--

4 推進体制

2018年度(平成30年度)	
地球温暖化対策の推進体制	
代表者	
代表取締役社長執行役員	
計画管理責任者	
取締役専務執行役員	
計画推進責任者(兼)技術管理者	
施設開発部 課長 施設管理チーム	
事業所名	推進責任者
港南中央	推進責任者(支配人)
天王町	推進責任者(支配人)
港南台	推進責任者(支配人)
Lite!横浜	推進責任者(支配人)
元氣ジム港南台	推進責任者(管理者)
元氣ジム上大岡	推進責任者(管理者)
元氣ジム金沢文庫	推進責任者(管理者)
元氣ジム上中里	推進責任者(管理者)
元氣ジム東戸塚	推進責任者(管理者)

5 公表の方法等

ホームページ	アドレス	<a href="https://www.s-renaissance.co.jp/news/detail/?did-607">https://www.s-renaissance.co.jp/news/detail/?did-607</a>
窓口で閲覧	閲覧場所	
	所在地	
	閲覧可能時間	
冊子	冊子名	
	入手方法	
その他		

細則第38号様式（第2条第49号）  
（総括票）

6の1 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第1号及び第2号該当事業者）

基準年度 (2015年度)	基準排出量	3,090	t-CO <sub>2</sub>			基準原単位	2.32	t-CO <sub>2</sub> /千利用
	調整後	3,058	t-CO <sub>2</sub>			目標原単位	2.19	t-CO <sub>2</sub> /千利用
目標年度 (2018年度)	目標排出量	2,997	t-CO <sub>2</sub>	削減率	3.0 %	削減率	5.6 %	
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	<p>【目標排出量の削減対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・LED照明導入（天王町：テニス、ジム、ボクシングエリア、スカッシュコート、スタジオ）</li> <li>・アトラクションポンプのスイッチ化（港南中央、横浜）</li> </ul> <p>【原単位の特記】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標原単位を利用者数あたりとした根拠は、利用者数の増減によりエネルギー使用量が大きく変動するため。</li> </ul>							
事業者全体としての目標等	改正省エネ法に基づき、事業者として5年間で5%のエネルギーの合理化を目標としております。							
第一年度 (2016年度)	排出量	3,039	t-CO <sub>2</sub>	削減率	1.7 %	排出原単位	2.11	t-CO <sub>2</sub> /千利用
	調整後	2,992	t-CO <sub>2</sub>	削減率	2.2 %		削減率	9.1 %
目標等の達成状況及び説明	【削減対策】天王町クラブにおいて、平成28年度6月初旬に大規模なLED化をしたことにより、年間のCO2削減量に与える影響が大きかった。							
第二年度 (2017年度)	排出量	3,063	t-CO <sub>2</sub>	削減率	0.9 %	排出原単位	2.11	t-CO <sub>2</sub> /千利用
	調整後	2,949	t-CO <sub>2</sub>	削減率	3.6 %		削減率	9.1 %
目標等の達成状況及び説明	港南台クラブのコージェネレーションシステム稼働時間の見直しをし、適正な運用とした。天王町クラブのLED化を2016年度に実施したが、年度途中だったため更新前使用分と比較して削減された影響が考えられる。 元氣ジム上大岡空調更新(2017年12月)							
第三年度 (2018年度)	排出量	3,079	t-CO <sub>2</sub>	削減率	0.4 %	排出原単位	2.08	t-CO <sub>2</sub> /千利用
	調整後	2,921	t-CO <sub>2</sub>	削減率	4.5 %		削減率	10.3 %
目標等の達成状況及び説明	【削減対策】 天王町クラブLED化（スタジオ）							
計画期間全体の排出状況に関する説明	事業の運営上、一気にLED化に取り組むことは困難だが、順にLED化を着々と進めたことにより削減できている。							

細則第38号様式（第2条第49号）  
（総括票）

6の2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第3号該当事業者）

基準年度 (年度)	基準排出量		t-CO <sub>2</sub>			基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
	調整後						t-CO <sub>2</sub> /		
目標年度 (年度)	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率	%	目標原単位	削減率	%	
排出の抑制に係る目標の設定の考え方									
事業者全体としての目標等									
第一年度 (年度)	排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率	%	排出原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
	調整後		t-CO <sub>2</sub>	削減率	%		削減率	%	
目標等の達成状況及び説明									
第二年度 (年度)	排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率	%	排出原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
	調整後		t-CO <sub>2</sub>	削減率	%		削減率	%	
目標等の達成状況及び説明									
第三年度 (年度)	排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率	%	排出原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
	調整後		t-CO <sub>2</sub>	削減率	%		削減率	%	
目標等の達成状況及び説明									
計画期間全体の排出状況に関する説明									

細則第38号様式（第2条第49号）  
（総括票）

7 事業所等における温室効果ガスの排出状況

事業所等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO <sub>2</sub> )	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO <sub>2</sub> )	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO <sub>2</sub> )	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO <sub>2</sub> )
3,000k l 以上	0	0	0	0	0	0	0	0
1,500k l 以上 3,000k l 未満	0	0	0	0	0	0	0	0
500k l 以上 1,500k l 未満	1	1,056	1	1,074	1	1,140	1	1,086
500k l 未満	6	2,034	7	1,965	7	1,923	8	1,993
合計	7	3,090	8	3,039	8	3,063	9	3,079

8 自動車における温室効果ガスの排出状況

自動車の区分	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	台数(台)	排出量の 合計(t-CO <sub>2</sub> )	台数(台)	排出量の 合計(t-CO <sub>2</sub> )	台数(台)	排出量の 合計(t-CO <sub>2</sub> )	台数(台)	排出量の 合計(t-CO <sub>2</sub> )
普通貨物自動車								
小型貨物自動車								
大型バス								
マイクロバス								
乗用自動車								
合計								
低公害かつ低燃費な車の 導入割合(%)		%		%		%		%

細則第38号様式（第2条第49号）  
（総括票）

9の1 重点対策の実施状況（第1号及び第2号該当事業者）

重点対策	実施状況の判断を行う単位	基準年度	第一年度						第二年度						第三年度							
			対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況		
第1号及び第2号該当事業者	1	推進体制の整備	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	8/8	—	年度		実施済	8/8	—	年度		実施済	9/9	—	年度				
	2	主要なエネルギー使用設備の更新等の検討	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	8/8	—	年度		実施済	8/8	—	年度		実施済	9/9	—	年度				
	3	機器管理台帳の整備	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	8/8	—	年度		実施済	8/8	—	年度		実施済	9/9	—	年度				
	4	照明設備の運用管理	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	8/8	—	年度		実施済	8/8	—	年度		実施済	9/9	—	年度				
	5	エネルギー使用量の把握	個別票対象事業所	実施済	実施済	1/1	—	年度		実施済	1/1	—	年度		実施済	1/1	—	年度				
	6	各種図面の整備	個別票対象事業所	非該当	非該当	/	—	年度	該当設備無し(蒸気配管・圧縮空気の設備無し)		非該当	/	—	年度	該当設備無し(蒸気配管・圧縮空気の設備無し)	非該当	/	—	年度	該当設備無し(蒸気配管・圧縮空気の設備無し)		
	7	外気導入量の適正管理	個別票対象事業所	非該当	非該当	/	—	年度	該当設備無し(フィットネスクラブはビル管理法対象外)		非該当	/	—	年度	該当設備無し(フィットネスクラブはビル管理法対象外)	非該当	/	—	年度	該当設備無し(フィットネスクラブはビル管理法対象外)		
	8	フィルター等の清掃	個別票対象事業所	実施済	実施済	1/1	—	年度		実施済	1/1	—	年度		実施済	1/1	—	年度				
	9	ポンプ、ファン及びブロワーの適正な流量管理	個別票対象事業所	非該当	非該当	/	—	年度	該当設備無し		非該当	/	—	年度	該当設備無し	非該当	/	—	年度	該当設備無し		
	10	変圧器の需要率管理、効率管理	個別票対象事業所	非該当	非該当	/	—	年度	該当設備無し		非該当	/	—	年度	該当設備無し	非該当	/	—	年度	該当設備無し		
	11	室内温度の適正管理	事業所	実施済	実施済	8/8	—	年度		実施済	8/8	—	年度		実施済	9/9	—	年度				
	12	地下駐車場の換気管理	事業所	非該当	非該当	/	—	年度	該当設備無し		非該当	/	—	年度	該当設備無し	非該当	/	—	年度	該当設備無し		
	13	照明設備の高効率化	事業所	実施中	実施中	2/8	—	2020年度	順次進めていく	天王町クラブLED化(ジム・プール・テニス・スカッシュ・ボクシング・スタジオ)	実施中	2/8	—	2020年度	順次進めていく	天王町クラブLED化(ジム・プール・テニス・スカッシュ・ボクシング・スタジオ)	実施中	3/9	—	2020年度	順次進めていく	天王町クラブLED化(ジム・プール・テニス・スカッシュ・ボクシング・スタジオ)
	14	事務所機器の待機電力管理	事業所	実施済	実施済	8/8	—	年度		実施済	8/8	—	年度		実施済	9/9	—	年度				
	15	機器性能管理	設備	非該当	非該当	(設備の種類) /	—	年度	該当設備無し		非該当	(設備の種類) /	—	年度	該当設備無し	非該当	(設備の種類) /	—	年度	該当設備無し		
	16	冷凍機の冷水出口温度管理	設備	非該当	非該当	(設備の種類) /	—	年度	該当設備無し		非該当	(設備の種類) /	—	年度	該当設備無し	非該当	(設備の種類) /	—	年度	該当設備無し		
	17	燃焼設備の空気比管理	設備	非該当	非該当	(設備の種類) /	—	年度	該当設備無し		非該当	(設備の種類) /	—	年度	該当設備無し	非該当	(設備の種類) /	—	年度	該当設備無し		
	18	排出ガス温度の管理	設備	非該当	非該当	(設備の種類) /	—	年度	該当設備無し		非該当	(設備の種類) /	—	年度	該当設備無し	非該当	(設備の種類) /	—	年度	該当設備無し		
	19	蒸気配管のバルブ等の保温	設備	非該当	非該当	(設備の種類) /	—	年度	該当設備無し		非該当	(設備の種類) /	—	年度	該当設備無し	非該当	(設備の種類) /	—	年度	該当設備無し		
	20	工業炉表面の断熱強化	設備	非該当	非該当	(設備の種類) /	—	年度	該当設備無し		非該当	(設備の種類) /	—	年度	該当設備無し	非該当	(設備の種類) /	—	年度	該当設備無し		
	21	コンプレッサの吐出圧の適正化	設備	非該当	非該当	(設備の種類) /	—	年度	該当設備無し		非該当	(設備の種類) /	—	年度	該当設備無し	非該当	(設備の種類) /	—	年度	該当設備無し		
	22	コンプレッサの吸気管理	設備	非該当	非該当	(設備の種類) /	—	年度	該当設備無し		非該当	(設備の種類) /	—	年度	該当設備無し	非該当	(設備の種類) /	—	年度	該当設備無し		

9の2 重点対策の実施状況（第3号該当事業者）

重点対策	実施状況の判断を行う単位	基準年度	第一年度						第二年度						第三年度					
			対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況
第3号該当事業者	23	推進体制の整備	事業者全体(市内分)	/	—	年度		/	—	年度		/	—	年度						
	24	自動車の適正な使用管理	事業者全体(市内分)	—	/	年度		—	/	年度		—	/	年度						
	25	エネルギー使用量等に関するデータの管理	事業者全体(市内分)	—	/	年度		—	/	年度		—	/	年度						
	26	エコドライブ推進体制の整備	事業者全体(市内分)	/	—	年度		/	—	年度		/	—	年度						
	27	自動車の適正な維持管理	事業者全体(市内分)	/	—	年度		/	—	年度		/	—	年度						

10 目標対策及び事業者の発意による対策の実施状況

- （注意事項） ・ 対策の効果が重複して計上されない様にご注意ください。  
 ・ 燃料・熱・電気等の使用量は、一年間での値に換算して記入してください。  
 ・ 記載欄が不足する場合は、横浜市へご連絡ください。

		削減量合計 事業者総排出量		事業者総排出量 (t-CO2)		CO2排出量合計① (t-CO2)		CO2排出量合計② (t-CO2)		削減量合計 (t-CO2)					
		1.75 %		3,079		648.2		594.4		54					
連番	具体的な対策	事業所名	対策の実施年度 (西暦)	実施前				実施後				削減量 □(t-CO2)	投資金額		
				実施前の運用状況/設備状況	燃料・熱・電気等の使用量			CO2排出量 (t-CO2)	実施後の運用状況/設備状況	燃料・熱・電気等の使用量				CO2排出量 (t-CO2)	
					種別	使用量	単位			種別	使用量				単位
1	LED工事实施 ①テニスコート ②シム ③スタジオ ④ホクシング ⑤ゴルフ ⑥プール ⑦スカッシュ	天王町	2016	①MF280W*47台 ②MF250W*56台 ③MF250W*12台 ④MF250W*14台 ⑤MF250W*7台 ⑥MF400W*19台 ⑦MF400W*18台	昼間買電	1,266	千kWh	648.2	①IDEC208*28台、IDEC204*19台 ②ERP7266W-S*40台 ③ERP4386WW*12台 ④ERP7031S*14台 ⑤ERP4389W*7台 ⑥SHARP*19台 ⑦三晃ActiveLED*18台	昼間買電	1,161	千kWh	594.4	53.8	千円
															千円
															千円
															千円
															千円

細則第38号様式（第2条第49号）  
（総括票）

11 再生可能エネルギー利用設備等の導入状況

番号	設備機器の種類	導入年度	性能等	備考
1	ガスコージェネレーション	2006年度	C P 10 V B 3台	故障の為、未使用中
2		年度		
3		年度		
4		年度		
5		年度		

12 クレジット等に関する取組状況

番号	種類	年度	オフセット対象範囲	特定温室効果ガス換算量	備考
1	電気の使用	2018年度	横浜市内事業所	158 t-CO2	東京電力エナジーパートナー
2		年度			
3		年度			
4		年度			
5		年度			

13 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度までの対策	
計画期間内に実施する対策	
第一年度実績	港南中央クラブにて地域のごみ拾いに参加。
第二年度実績	港南中央クラブにて地域のごみ拾いに参加。
第三年度実績	港南中央クラブにて地域のごみ拾いに参加。

14 実施状況等に対する自己評価

港南台クラブCGSが10月から故障の為、再エネ利用が出来なかった。 2019年8月更新予定。
---